【分別処理体系図】

☆資源売却代は年間　１３，９９７，６１１円（税込）

						令和４年度資源収集量
燃やすことのできるごみ	週２回・業者委託	クリーンセンター衣浦にて焼却				
資源となるごみ・埋立てごみ・特別ごみ（月２回・業者委託）						
① アルミ缶（飲料缶）	→	アルミ再生業者へ				32,605 kg
② スチール缶　③ その他の缶　㉑ スプレー缶	→	金属リサイクル業者へ				63,300 kg
④一升びん　⑤ビールびん	→	びん再生業者へ				8,679 kg
⑥ 無色のびん　⑦ 茶色のびん　⑧ 青・緑のびん　⑨ 黒色のびん	→	びん再生業者へ				221,310 kg
⑩ ライター	→	クリーンセンター衣浦	破砕処理	破砕残さ	民間処分場へ	933 kg
⑪ 金属類・その他分別できないもの	→	クリーンセンター衣浦	破砕処理	アルミ・鉄回収		62,580 kg
⑯ 陶磁器・ガラス等の破片・化粧品のびん	→	クリーンセンター衣浦	計量	市一般廃棄物最終処分場にて埋立		111,040 kg
⑰ 乾電池　⑱蛍光灯	→	クリーンセンター衣浦	梱包	水銀再生業者へ		20,875 kg
⑲ 紙類　新聞紙（折込チラシ）・段ボール・紙パック　その他（雑誌を含む）	→	古紙・繊維再生業者へ				351,330 kg
⑳ 布類	→	古紙・繊維再生業者へ				51,320 kg
⑫ 発砲トレー　⑬ 発泡スチロール　⑭ ペットボトル　⑮ 硬質プラスチック	→	破砕処理	→	再生メーカーへ		41,090 kg
			→	繊維化		97,562 kg
			→	民間業者へ売却		225,610 kg